



GSP JOURNAL



10月1日のGSPにおいて、英語4技能や職業体験、ディスカッション型の講座などGSPならではの多様な講座が開講されました。

GSPで開かれる世界の扉

輪島の日本航空大学校石川において、星稜高校だけを対象とした特別オープンキャンパスが開講されました。のと里山空港に隣接するキャンパスはまさに広大で、講義棟と実習棟が立ち並ぶ隣に滑走路が走り、将来フライトの世界を目指すにはうってつけの環境がそこにありました。

講座は多くの生徒が希望したCA（キャビンアテンダント）とGS（グランドスタッフ）の仕事の解説と体験が中心でした。校内に設置された航空機内を模したスペースで全生徒が食事提供と機内アナウンスの実習を行いました。実際にANAとJALで使用されているエプロンに袖を通して本物のCAになりきっていました。続くGSの実習の前にはスカーフのまき方の講義もあり、生徒たちは苦心しながらも自分の首をスカーフで彩り、気持ちを高めていました。今回この講座に参加した生徒の中から実際にCAやGSの地位を手に入れ、世界の扉を開く生徒が必ず出てくると確信する一日でした。

GSPでは、今後も初心からブレることなく「世界で活躍する個性豊かな星稜生に成長する」手助けができる講座を準備してまいります。



講座No.7 日本航空大学校石川特別OC



講座No.6 GRIT ~Global Road Intensive Training~ (左)



講座No.26 やさしい「十二単」講座 (右)

学校教育の限界を超えた、多彩な学び場GSP

【GSPを受講した生徒の感想】

◆初めは、認知症は「治らない」「高齢者になったらなるもの」と思っていました。しかし講義を通して認知症には、複数種類があり、ならないように対策ができ、治る可能性もあるということが分かりました。（「認知症」ってなんなん？）



講座No.9 「認知症」ってなんなん？

◆ハングルの正しい発音方法など対面でしか知ることのできないことが知れてよかった。独学では知らなかったことが知れて、良い経験になった。K-popの曲をもとに単語の意味を知ることができてよかった。これからは韓国語の勉強を頑張りたいと思った。（韓国ドラマとK-POPで学ぶ韓国語）

◆自分の顔の形や目や鼻の位置、眉の形などで印象が全く違うことがわかった。自分の顔の特徴がわかったのを活かしてメイクをしたい。メイクで顔の印象を変えられることもわかった。（高校生のためのセルフメイク講座）

◆男女平等という目標があるにも関わらず、未だに男女格差がある社会が続いているので、今回の講座で改めて深く考えることができました。

（ジェンダー問題に関するディスカッション）



講座No.14 ジェンダー問題に関するディスカッション

◆ネタにできるくらい下手だった絵が、堂々と家族に自慢できるくらいになりました。丁寧な説明でとてもわかりやすかったです。（キャラクターの顔の描き方・塗り方）



講座No.19 キャラクターの顔の描き方・塗り方